

Performing Arts

世界的振付家、ジル・ジョバンによる話題のVR最新作、日本初公開。
観客の身体が仮想と現実を行き交うハイパーリアル体験。

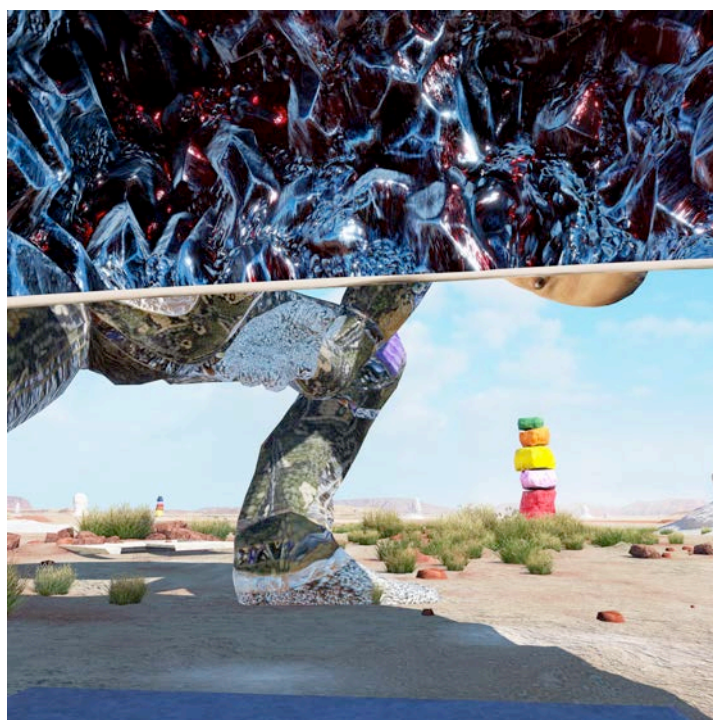
VR_I

CIE GILLES JOBIN & ARTANIM PRESENT

A CONTEMPORARY DANCE PIECE IN IMMERSIVE VIRTUAL REALITY

会期 2019年5月1日(水・祝) — 5月3日(金・祝)

会場 スパイラルガーデン (スパイラル 1F)



『VR_I』 ©Cie Gilles Jobin

スパイラルでは、2019年5月1日(水・祝) — 3日(金・祝)までの期間、スイス人振付家、ダンサーのジル・ジョバンによる、最新作『VR_I』を日本で初公開します。

身体への深い考察や高度なコンテンポラリーダンスの技術によって、世界的に高い評価を得るジル・ジョバン。2008年には、スパイラルと山口情報芸術センターにて、人と情報との関係性を描くダンス作品『Text to Speech』が日本で初演され、好評を博しました。

新しいテクノロジーを活用した『VR_I』では、観客5名が同時に、ダンサーが現れる仮想空間に没入することができます。刻一刻と変わる360度に広がる風景や、大きさを様々に変えるダンサーなどのエフェクトにより、従来のダンス鑑賞とは異なった、観客/ダンサー、見る/見られるの関係が揺さぶられる未知なる体験をお楽しみいただけます。

世界12カ国で発表された本作品は、2017年にカナダのモントリオールで開催されたヌーボー・シネマ・フェスティバルにて、新しいプラットフォームの最も革新的な作品に贈られるイノベーション賞および観客賞を受賞するなど高い評価を得ています。

この機会にぜひご取材・ご掲載の検討の程、よろしくお願ひ申し上げます。

ご掲載に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。
スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 広報部 浅野仁美
〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23
TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848

E-mail press@spiral.co.jp SPIRAL WEB <http://www.spiral.co.jp/>

spiral.

VR_1について

『VR_1』は、モーションキャプチャ技術を専門とする非営利団体、アルタニム（Artanim）と共同して制作されました。ヘッドセットを装着し、コンピュータを背負った観客5名が同時に15分間、ダンサーが現れる仮想空間に没入することを可能にします。観客は、8m×5mの空間を自由に動き、観客同士で身体を通じたコミュニケーションを取ることもできます。仮想空間内では、無限に続く砂漠、都市の風景、ロフトの中など次々と変化する風景が360度広がり、観客は肌の色も体格も多様なアバターとして再現されます。さまざまに大きさを変える5名のダンサーを目の当たりにした時、現実と仮想空間に対する私たちの認知が揺らぎ、観客とダンサーの境界は次第に曖昧になり、未知なる体験をすることとなります。

振付 Gilles Jobin

VR Artanim

出演 Susana Panadés Diaz, Victoria Chiu, Diya Naidu, Gilles Jobin, Tidiani N'Diaye

制作 Cie Gilles Jobin, Geneva – Switzerland

制作協力 Arsenic

助成 City of Geneva, Canton of Geneva, Pro Helvetia – Swiss Arts Council, Loterie Romande, Fondation Meyrinoise du Casino, Fonds mécénat SIG, TBC



©Cie Gilles Jobin

『VR_1』 トレーラー (https://youtu.be/mb08_ZGTVPs)

プロフィール



©Maqali Girardin

ジル・ジョバン Gilles Jobin

スイスのジュネーブを拠点に活動を行なう。1997年に初めてダンス作品『A + B = X』を制作、すぐにヨーロッパで有力な振付家としてその地位を確立する。2008年スパイラルにて『Text to Speech』を日本初公開。2012年にはCERN（欧州原子核研究機構）が授けるCollide@CERN-Geneva Prizeを受賞し、レジデンスにて世界各国で上演することとなる『QUANTUM』を手がけ、これまで20以上の作品を制作し国際的に活躍する。その他、カンパニーの設立やコンテンポラリーダンスの認知を向上させるための国際交流、教育の場所『Studio44』を設立。2015年にはコンテンポラリーダンスの発展に貢献したことでSwiss Grand Award for Danceを受賞する。

アルタニム Artanim

スイスのジュネーブを拠点にする、モーションキャプチャ技術を専門にする非営利団体。モーションキャプチャのさまざまなサービスを提供することで、多様なプロジェクトを実現している。

開催概要

VR_I

**CIE GILLES JOBIN & ARTANIM PRESENT
A CONTEMPORARY DANCE PIECE IN IMMERSIVE VIRTUAL REALITY**

日時 2019年5月1日（水・祝）12:20—17:40

5月2日（木・祝）11:20—18:20

5月3日（金・祝）11:20—18:20

※各回 説明10分+体験15分

※体験スケジュールはSpiral WebのVR_Iのページ

(www.spiral.co.jp/topics/spiral-garden/vr_i) をご覧ください。

会場 スパイラルガーデン（スパイラル1F）

東京都港区南青山 5-6-23

チケット 前売り 1,000円（税込）

お問い合わせ 03-3498-1171（スパイラル代表）

共催 スイス大使館、株式会社ワコールアートセンター

企画制作 スパイラル

グラフィックデザイン 前島淳也

チケット

■Peatix peatix.com 2019年4月1日(月)販売開始

前売り 1,000円(税込)

【ご確認ください】

- ・ご体験は8歳以上の方に限ります。
- ・車椅子の方でもご体験いただけます。チケット購入後、事前に03-3498-1171までご連絡ください。
- ・妊娠中の方、心臓の弱い方、重い病気にかかっている方、乗り物に酔いやすい方、飲酒された方、体調がすぐれない方はご遠慮ください。
- ・開始時刻5分前には会場にお越しください。
- ・チケットご購入後の日時変更、払い戻しは受け付けません。
- ・チケットご購入者は、アートフェスティバル SICF20 (www.sicf.jp) に無料でご入場いただけます。

トークイベント

鑑賞者が踊る？テクノロジーで拡張するダンスの「今」

コンテンポラリーダンスを社会現象の発露として捉え、テクノロジーやコミュニケーション手法なども取り入れながら、「演者は踊る、鑑賞者は見る」といった既成の概念を飛び越え、世界の舞台に果敢に挑むスイスと日本の振付家の刺激的なクロストーク。彼らのクリエイションの源泉をたどりながらダンスの最先端に迫ります。

日時：2019年5月1日(水・祝) 18:00-19:00

会場：スパイラルガーデン(スパイラル1F)

登壇者：ジル・ジョバン、MIKIKO(演出振付家)

参加無料。Spiral WebのVR_Iのページ(www.spiral.co.jp/topics/spiral-garden/vr_i)にて要申込。

登壇者プロフィール



MIKIKO

演出振付家。ダンスカンパニー「ELEVENPLAY」主宰。Perfume、BABYMETALの振付・ライブ演出をはじめ、様々なMV・CM・舞台等の振付を行なう。PerfumeやBABYMETALとワールドツアーを成功させる中、Rhizomatiks Researchと共同制作を行なったELEVENPLAYの作品が世界各国から招聘されるなど、メディアアートのシーンでも国内外で評価が高く、ドローンやロボットアームのモーション制作を行なう他、現実世界と仮想世界を行き来する演出を手掛けるなどテクノロジーと身体表現を融合し、アート表現に昇華させる技術を持つ演出家として、ジャンルを超えた様々なクリエイターとのコラボレーションを行なっている。